

	高田中学校だより できる できる できる	【校訓】 自主・協力・創造
---	--------------------------------	-------------------------

文責 校長 今井正志

「生徒会役員とともに高田中を盛り上げよう！」

12月4日(金)に生徒会役員選挙の立会演説会を今年度はリモートで行いました。その後、密にならないよう、いつもの方法を変更した形で投票が行われ、令和3年の高田中学校のリーダーを選出しました。立会演説会前の、私からの冒頭のあいさつで「立候補者のみなさん、みんなのために働こうと、勇気を出して立候補したことは、大変素晴らしいことです。今日は、自分の思いを存分に訴えて当選を目指してください。」と話をしました。10名の立候補者とそれぞれの応援者の演説では、高田中学校をさらに良い学校にするための決意表明や公約を立派に訴えることができました。また、各学級で演説を聞く生徒のみなさんの態度も素晴らしいものでした。

複数の立候補があったポストでは、惜しくも当選できなかった人もいますが、この経験はとても貴重な経験になったと思います。この経験を自信にかえて、今後の生活に活かしていくことを期待しています。信任または当選した人は、高田中学校をより良い学校にするために尽力していくことを切に願います。生徒会役員及び全校生徒のみなさん、一緒に高田中学校を盛り上げていきましょう。

「2学期の振り返りと3学期の重点目標！」

今日で80日間の2学期が終了し、明日から14日間の冬休みに入ります。終業式の話の中で、以下のような話をしました。

2学期の重点目標は「自分の考えを言葉や文章で表現する(自主)、新しいものにチャレンジする(創造)、それらを実現するためには、人の失敗を笑わない集団になる(協力)」でした。終業式の学年代表の発表から、今学期も校訓を十分意識して学校生活を送った様子がかがえ、各学年ともに随分成長が見られ、大変嬉しく思いました。

そこで、生徒代表の振り返りや実態などから3学期の重点目標を次のように立てました。

「自主」については、これまでの行事等の学校生活を通して自信を深めてきた人も多くいますので、さらに成長してほしいと思い「自信をもって積極的に動く生徒」としました。

「協力」については、積極的な行動を支えるのは集団の力だと思い、「相手の考えや意見を大切にできる生徒(人の失敗を笑わない生徒)」と2学期の取組の継続としました。

「創造」については、3学期はまとめの学期で次年度に向けて振り返りが必要なので「自己評価できる生徒」としました。

3学期も、この重点目標を意識した学校生活を心がけることを期待しています。

最後に、冬休みの最大の目標は、「健康・安全に過ごすこと」という話をしました。規則正しい生活と規律ある行動、それと「新しい生活様式」を意識して、目標を達成してほしいと思います。ご家庭でもご指導よろしく願いいたします。

**保護者の皆様には、今年1年間大変お世話になりました。
来年もよろしく願いいたします。
良い年をお迎えください。**